



新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた 災害時の避難について

開設避難所について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、豪雨や台風による災害が予想される場合には、以下の7つの避難所を開設いたします。

開設避難所	住所	受入可能人数(人)
① 高萩ユーフールド(体育館) (旧君田小・中学校)	下君田 682	114
② 総合福祉センター (多目的ホール・大広間)	春日町 3-10	84
③ リーベロたかはぎ(全室)	春日町 3-10-16	70
④ 高萩清松高校(体育館)	赤浜 1864	177
⑤ 秋山小学校(体育館)	島名 2161-1	121
⑥ 高萩小学校(体育館)	安良川 1048	157
⑦ 市民体育館(体育館)	高萩 17-4	277

合計 1,000人 受入可能

※東小学校、高萩中学校、松岡小学校、松岡中学校については浸水想定区域のため原則開設いたしません。

避難者受入可能人数は、「3密(密集・密閉・密接)」を避け十分なスペースを確保するため、従前受け入れ人数の3割程度としています。事前にどこの避難所に避難するか決めておき災害に備えてください。なお、総合福祉センターは※福祉避難所を兼ねる避難所となります。

※福祉避難所とは・・・災害発生時に障がいのある方や高齢者、妊産婦、乳幼児、病弱者等の要支援者を受け入れ可能な避難所

感染症対策として

- うつらない、うつさない
- 多くの避難所開設
- 避難者のスペース確保
- 十分な換気や清掃



避難所の対応

- マスク着用、手指消毒、検温の実施
- 7施設を同時開設
- 段ボール製品によるパーソナルスペースの確保
- 定期的実施

非常用持ち出し品
を準備しよう!

避難生活に必要な持ち物を各自で準備しましょう。感染対策のため、マスク、消毒液、体温計を忘れずに!



避難所以外の避難場所の検討

「避難」とは「難」を「避」けることであり、避難所に行く途中に危険が迫っている場合もありますので、自宅での安全確保ができる方は、必ずしも避難所に避難する必要はありません。また、避難先は市が開設する避難所に限りませんので、親戚や知人宅に避難することや、大雨時の避難先として安全な高台などに避難することなどをご検討ください。



自宅が浸水や土砂災害の危険がない地域の場合は、その場に留まる「在宅避難」も重要です。ハザードマップなどで自宅の安全性を確認しておきましょう。



安全が確保されている親戚や知人宅も避難先として考えましょう。



車中で避難をする場合は、浸水しないように周囲の状況など十分な安全確認をしましょう。

ハザードマップを確認しましょう

災害時に、自宅に留まるか、避難するかを判断するためにも、自宅のある場所や避難所までの経路の危険性を知ることが大切です。

「高萩市防災マップ」は、大雨、土砂、津波などの災害によって被害が想定される箇所や避難所の位置などを地図に示したものです。例えば、関根川や花貫川の氾濫による浸水域や浸水深などが確認できます。ハザードマップは見やすい場所に保管しましょう。手元がない場合は、高萩市のホームページでも確認できます。

高萩市防災マップ【もしもの時に備えましょう！】

<https://www.city.takahagi.ibaraki.jp/page/page000785.html>



マイタイムラインを作成しよう

防災マップを参考に、自宅のある場所や家族構成に合わせた準備や行動をあらかじめ記録しておく「マイタイムライン」を作成することで、災害の危険がせまったとき落ち着いた行動に繋がります。

【問合せ】危機対策課 TEL:23-2215

飲食店を応援しよう!!

8月8日より市内飲食店を応援するため参加店舗で飲食をすると、次回使えるお得なクーポン券がもらえる事業が始まります。

詳しくは高萩市・高萩市商工会ホームページでご確認ください。

【問合せ】観光商工課 TEL:23-7316
高萩市商工会 TEL:22-2501

